

協定校留学帰国報告書

記入日	2017 年 2 月 7 日
所属	教育学部 学校教育教員養成課程 保健体育選修
学年	4 年次
留学先大学	韓国・仁済大学
留学開始・終了時期	2016 年 3 月～2016 年 12 月 (留学開始時期 4 年次) (10 月)

1. 留学前について

① 海外留学しようと思った理由は何ですか
<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学入学前から日本の外にとっても興味があったから。 ・ このまま大学を卒業して就職をしたら絶対に後悔すると思ったから。 ・ 茨城大学の協定校留学では国際留学課の方々や先輩方が親身に手助けしてくれるので、初めての留学でも挑戦できると感じたから。
② この協定校に決めた理由を教えてください。
<ul style="list-style-type: none"> ・ ほかの協定校に比べて圧倒的な留学費用の安さ ・ 日本語教育プログラムの教育実習可能 ・ 自分の専攻である体育科の存在 ・ 日語日文学科があり、日本語を話せる韓国人がいる ・ 大学教授に日本人教授がいらっしゃる
③ TOEFL の受験対策など、語学の準備はどのようにしましたか。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 未修外国語授業の受講 ・ 特に、何かを勉強してから留学に発ったわけではなく、ハングル文字を読める程度でした。 ・ 短期留学プログラムへの参加
④ 単位や教職、就職活動等に関して、留学前にしておいたほうが良いことがあれば教えてください。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報収集（留学先の大学について、寮について、特色について、国について、生活費など物価について、治安について）をネットや書籍、または実際に留学をした先輩方から行う。 ・ 必要書類の準備 ・ 留学出発前に卒業までの単位取得プランを考えておく。 ・ 特に教育学部は、附属中学校・附属小学校への教育実習、水戸市内の協定校実習、介護等体験などがあるので、実習前までに必要な単位を取り終えていないと何もできなくなってしまう。 ・ 帰国後のプランがあると自然と留学中にしておかなければならないことも見えてくる。
⑤ どのような保険に加入しましたか。() に○をつけてください。
<ul style="list-style-type: none"> a. 留学先大学が指定した保険 (○) b. 個人の保険のみ ()

c. 大学指定の保険と個人保険の両方 ()
⑥ 予防接種は必要でしたか。()に○をつけてください。
a. はい () 具体的に:
b. いいえ (○)

2. 留学先での勉強について

① 留学先で履修した科目名、時間数、授業内容についてなるべく詳しく教えてください。			
	週時間数	授業内容	
【前期】			
중급 한국어 듣기 (listening)	3	韓国語中級リスニング	
중급 한국어 말하기 (speaking)	3	韓国語中級スピーキング	
중급 한국어 읽기 (reading)	3	韓国語中級リーディング	
TOPIK I	3	韓国語能力試験初級対策講座	
한국 문화 (Korean culture)	2	韓国文化授業	料理教室、韓服、音楽、絵画、k-pop
체육 (physical education)	2	体育(留学生のみ)	ゴルフ、バスケットボール、卓球、フットサル、硬式テニス
【後期】			
고급 한국어 듣기 (listening)	3	韓国語高級リスニング	
고급 한국어 말하기 (speaking)	3	韓国語高級スピーキング	
고급 한국어 읽기 (reading)	3	韓国語高級リーディング	
고급 한국어 쓰기 (writing)	3	韓国語高級文法	
TOPIK II		韓国語能力試験上級対策講座	
체육 (physical education)	2	体育(留学生のみ)	ゴルフ、バスケットボール、卓球、フットサル、硬式テニス
【その他】			
스포츠 헬스케어 학과 유도 (major : JUDO)	3	体育科:柔道	
유도 (JUDO)	1	教養科目:柔道	
上記に加えて、前期には日本語教育演習のために、日語日文学科の基礎日本語 I・基礎日本語 II・実用日本語会話 I の授業にも全て参加していました。			
② 授業履修の際に、注意したほうがいいことがあれば、なるべく具体的に教えてください。			
・自分のレベルより少し上のレベルを選択したほうが自分の実力も伸びます。			
③ 授業に関して、困ったこと、うまくいったこと、努力したことなど、教えてください。			
【困ったこと】			
・なんとなく過ごしていたら、韓国人と同じ授業は聞けないので自分から能動的に動かなければいけなかったこと			
・初めは、韓国語が全くできなくて、韓国人のみの授業に入った時、教授へ授業を受けたい旨などを伝えることが難しかった。			
【うまくいったこと】			
・韓国人のみの授業に参加することで、ほかの留学生よりも早くからたくさんの人とかかわりを持って、最終的には他学科の学術祭にも参加させていただいたりできた。			
・初めのクラス分けテストで初級に配属されたが、中級にさせてもらい、頑張ったおかげで後期には韓国人のみの授業にも参加できるようになった。			

3. 留学先での生活について

① 大学がある町やキャンパスの雰囲気はどうでしたか
<ul style="list-style-type: none"> ・大学前が茨城大学に比べてとても賑やか ・学校の目の前にバス停もあり、すぐ近くに駅もあるので、交通には何一つ不便無い ・学校内に自由に使えるトレーニングジムが3つもあり、芝のサッカー場、フットサル場、テニスコート、タータンがあり、運動はしたければいつでもできる環境が整っている。 ・学校内に学食レストランが4つ、チェーン店のハンバーガー店が1つ、売店が3つ、カフェが5つあるので勉強などもカフェですることができる。 ・図書館の地下はすべて自習室になっている。
② 留学中はどこに住んでいましたか。
<ul style="list-style-type: none"> a. 寮 (<input type="radio"/>) : 何人部屋でしたか (2人) b. アパート () : 何人部屋でしたか (人) c. ホームステイ () : 何人部屋でしたか (人) d. その他 (<input type="radio"/>) 具体的に：通っていた柔道場の館長の家
③ 住環境はどうでしたか。
<ul style="list-style-type: none"> ・私自身はとても快適だった。 ・もともと韓国入量ではなく、留学生はグローバルタウンという留学生向けの寮に入ることになり、相部屋も日本人同士になってしまうので個人的に大学側にお願いをして、他国籍の留学生と過ごすようにした。
④ 食事はどうしましたか。
<ul style="list-style-type: none"> a. 大学・寮のミールプラン (<input type="radio"/>) b. 主に外食 () c. 自炊と外食が半々程度 () d. その他 (<input type="radio"/>) 具体的に：通っていた柔道場の館長の自宅でする食事
⑤ 留学先で他の留学生や現地学生とどのように交流を深めましたか。
<ul style="list-style-type: none"> ・授業内 ・さまざまな行事への参加 ・学科内 ・サークル活動 ・趣味 ・柔道場 ・ママさんバレーチームへの参加 ・ごはんやお酒の場
⑥ 余暇や長期休暇はどのように過ごしましたか。
<ul style="list-style-type: none"> ・国内旅行 (時間のある長期休暇を使って北朝鮮との国境を見る一人旅と韓国1周旅行をした。) ・柔道 (通っていた柔道場の館長の家泊まり込んで平日の夜は柔道場の練習をして、午前中や週末は館長の家族の一員として一緒に生活をしていた)
⑦ 健康管理や危機管理で注意したことについて、アドバイスがあれば具体的にお願いします。
<ul style="list-style-type: none"> ・盗難や紛失には日本にいる時の10倍くらいは気を付けていた。

・どんなに短い時間でも貴重品は肩身離さず持ち歩く。

⑧ 文化、習慣、宗教の違いなど、生活全般（衣食住）に関するアドバイスがあればお願いします。

・水洗トイレでも基本的に紙を流せないこと、それ以前に紙がないことは慣れるまで少し時間がかかった。（→柔軟に対応する。今までの当たり前を当たり前ではないと理解する。）

・日本人よりも正直、態度がストレートで本人自身、一切悪気がなくても傷つくことは多々あって、帰国するまでなれなかった。（→割り切る。）

4. 留学費用について(差支えない範囲でお答えください)

渡航費(往復の航空運賃)	100,000 円
保険代(旅行保険・留学先大学で加入する保険など)	122,000 円
住居費(寮費)光熱費等含む(月額)	0 円
食費(月額)	40,000 円
その他	? 円
総額(留学期間中の費用総額)	800,000 円

5. 今後の進路等について

① 卒業時期について教えてください。(わかる範囲で結構です) ○をつけてください。

a. () 4年で卒業予定

b. (○) 卒業は延期する予定(延長予定期間:)

② 就職・進学のための活動について教えてください。(留学中にしたこと、留学後の予定など)

- ・茨城県 中学 保健体育 教員採用試験 受験予定
- ・(トビタテ JAPAN・青年海外協力隊)
- ・大学院進学

6. 留学について

① 留学を終えての感想を教えてください。

・行くか、行かないかを悩んでいた過去の自分に何も迷うことはないと言いたいほど、留学中の1年は濃かったです。私の専門競技が柔道なのですが、その柔道のおかげでとても人とのつながりが生まれました。こんなにも多くの人に出会えるのかと驚きました。自分が胸を張って好きだといえることを何か一つ持つておくのは留学や外の世界に飛び込む際には強みになると実感しました。柔道のおかげで、初めのクラス分けでは初級に振り分けられてしまった私が、帰国前には韓国人のみの授業を受けるようになっていました。また、日語日文学科所属ではありましたが、スポーツが好きなおかげで体育学科の方々とも親交を深めることが出来、そのつながりから他学科の様々な人と仲良くなることができました。それに加え、さまざまな柔道場に通り、試合にも出場をし、幼稚園生から自分よりはるかに年上の年配の方々たちと知り合い、柔道の関わりだけにとどまらず一緒に旅行をしたり、定期的集まって食事をしたり、大学のある市以外の地区にもたくさんコミュニティができました。

話がそれましたが、私は今まで失敗することや、うまくいかなかったときの自分を想像してしまって勝手に臆病になっていたと気付かされました。勇気をもって一歩踏み出せば、世界が広がると学びま

した。

② 留学して、何が変わったと思いますか。

- ・今まで中途半端に諦めてきたことにもう一度挑戦しようという考え方をするようになった。
- ・日本にいる時は勉強に対しての意識が薄かったけれど、韓国の大学生の勉強に対する熱意や取り組み方を見て、自分の勉強に対する意識が変わった。
- ・日本にいる外国人留学生の気持ちや不安を理解できるようになった。

③ 留学を考えている人へのメッセージをお願いします。

一人で悩まずにぜひたくさんの人に相談してみてください。失敗やうまくいかなかった自分ばかりを想像せず、ぜひ挑戦してみてください。留学はもちろんうまくいくことばかりではないですが、それは日本にいても、違う国にいても、同じことだと思います。みなさんの力になれることでしたら私もぜひ喜んでお手伝いさせていただきます。何においても情報社会の今、情報は自分の武器になります。そして、挑戦したという経験も結果に関わらず自分の武器になります。あなたがもし、今悩んでいるとしたらきっとそれは諦められないから悩んでいるのだと思います。協定校以外にもいろいろな方法がありますので、私の経験が誰かの小さな一歩に役立てばと思います。